

三浦工業株式会社

決算説明及び業績予想 ミウラの成長戦略

三浦工業株式会社

代表取締役社長執行役員CEO 宮内 大介

開催日：2018年5月23日(水)

熱・水・環境のベストパートナー



目次

1	会社概要	2
2	2018年3月期末決算の概要	4
3	利益配分、株式の状況	14
4	中期経営計画2018	16
5	ランドリー事業	21
6	新ショールームのご紹介	35
7	参考資料	38

注意事項

本資料のうち、今後の計画・見通し等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値とは異なる場合があります。掲載内容には、細心の注意を払っておりますが、掲載された内容に基づいて被った損害については、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

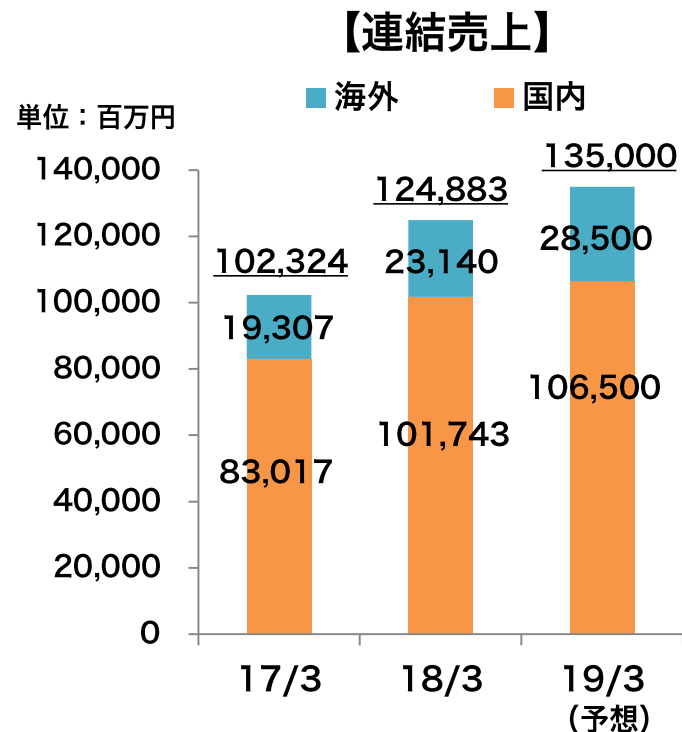
1. 会社概要

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

1 会社概要

社名	三浦工業株式会社
所在地	愛媛県松山市堀江町7番地
設立	1959年5月
ミウラグループ (三浦工業含む)	国内 13社、海外 15社 ※ 2018年3月31日現在
従業員	グループ 5,552名 (うち海外 1,567名)
事業内容	機器販売事業 メンテナンス事業
格付情報	発行体格付 A (維持) 2017年10月公表 株式会社格付投資情報センター (R&I)



<IFRS>	単位	17年3月期	18年3月期 計画	18年3月期	19年3月期 計画
売上収益	百万円	102,324	120,000	124,883	135,000
営業利益	百万円	12,401	14,000	13,868	14,800
税引前利益	百万円	12,898	14,300	14,183	15,000
親会社の所有者に 帰属する当期利益	百万円	9,012	9,700	10,363	10,700
基本的1株当たり 当期利益	円	80.08	86.19	92.09	95.08

2. 2018年3月期末決算の概要

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

業績

[単位：百万円]

<IFRS>	17年3月期	18年3月期	19年3月期(予想)
売上収益	102,324	124,883	135,000
売上原価	60,176	75,946	81,700
販管費	30,247	35,551	39,000
その他の収益	622	575	500
その他の費用	121	91	—
営業利益	12,401	13,868	14,800
税引前利益	12,898	14,183	15,000
親会社の所有者に 帰属する当期利益	9,012	10,363	10,700

決算の概要

国内

ボイラ、連続式洗濯機の売上堅調 食品機器の売上好調

小型貫流ボイラ：鉄鋼・機械の分野で堅調

船用：中小型船の新船建造減少などにより減収

ランドリー：ホテルリネンの需要増を背景に堅調に推移

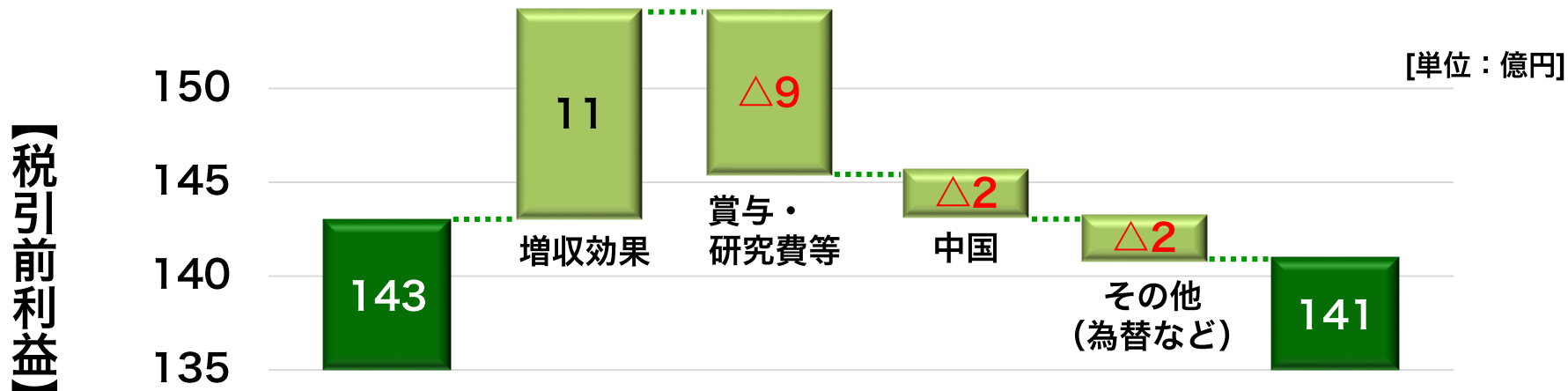
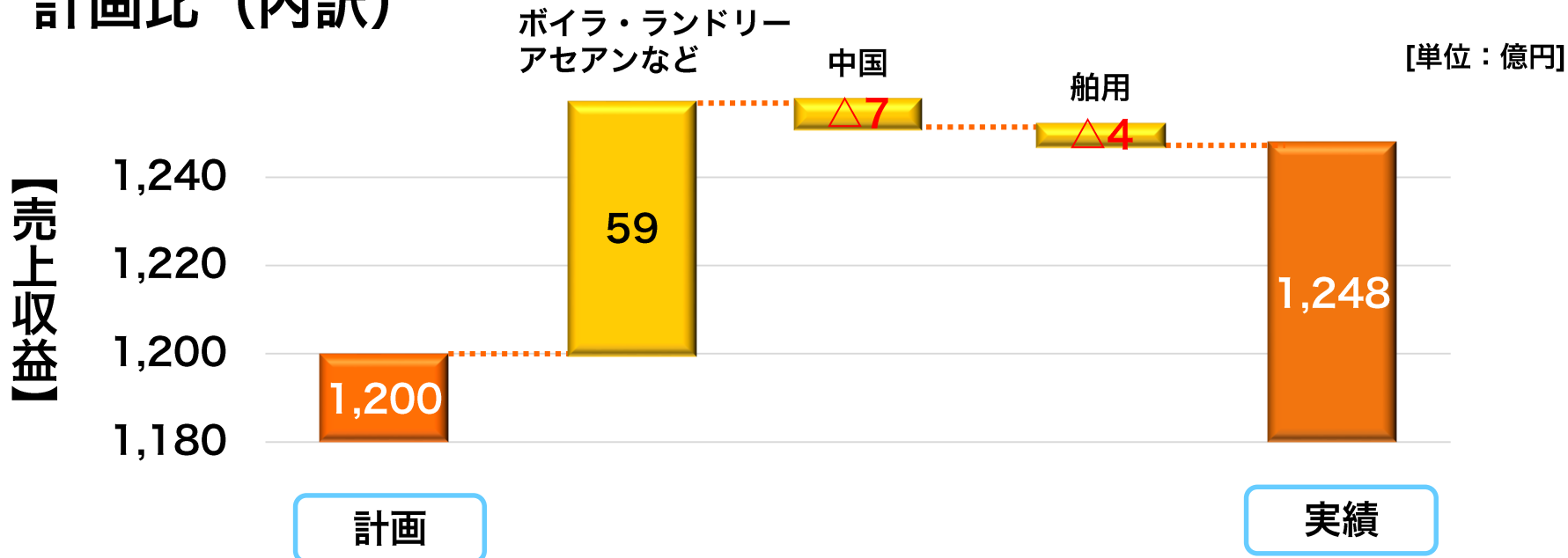
海外

中国が環境規制の強化により大幅増収

中国：ガス焚きボイラへの入替需要増加

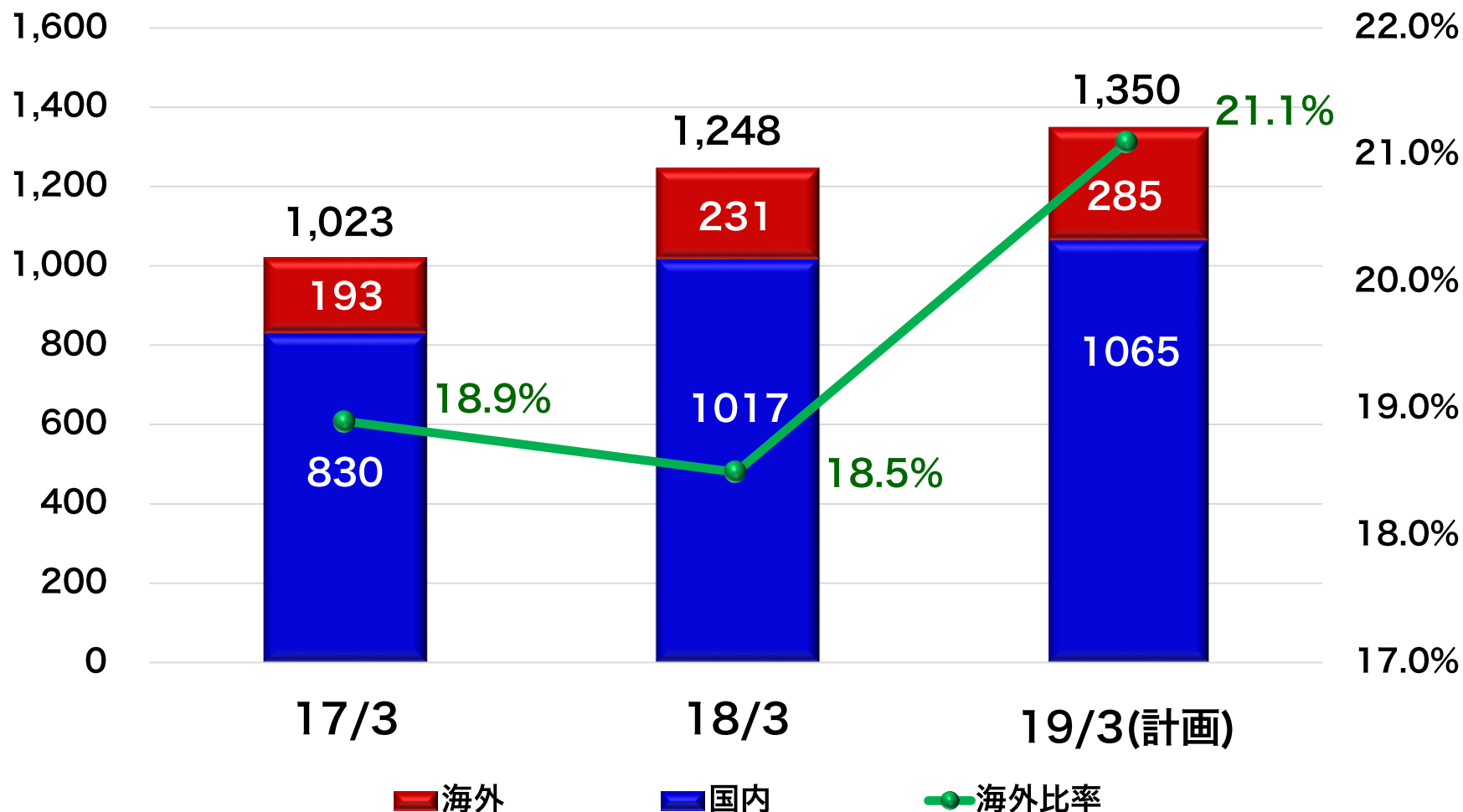
台湾・アセアン地域：売上好調 韓国・米州：売上堅調

計画比 (内訳)



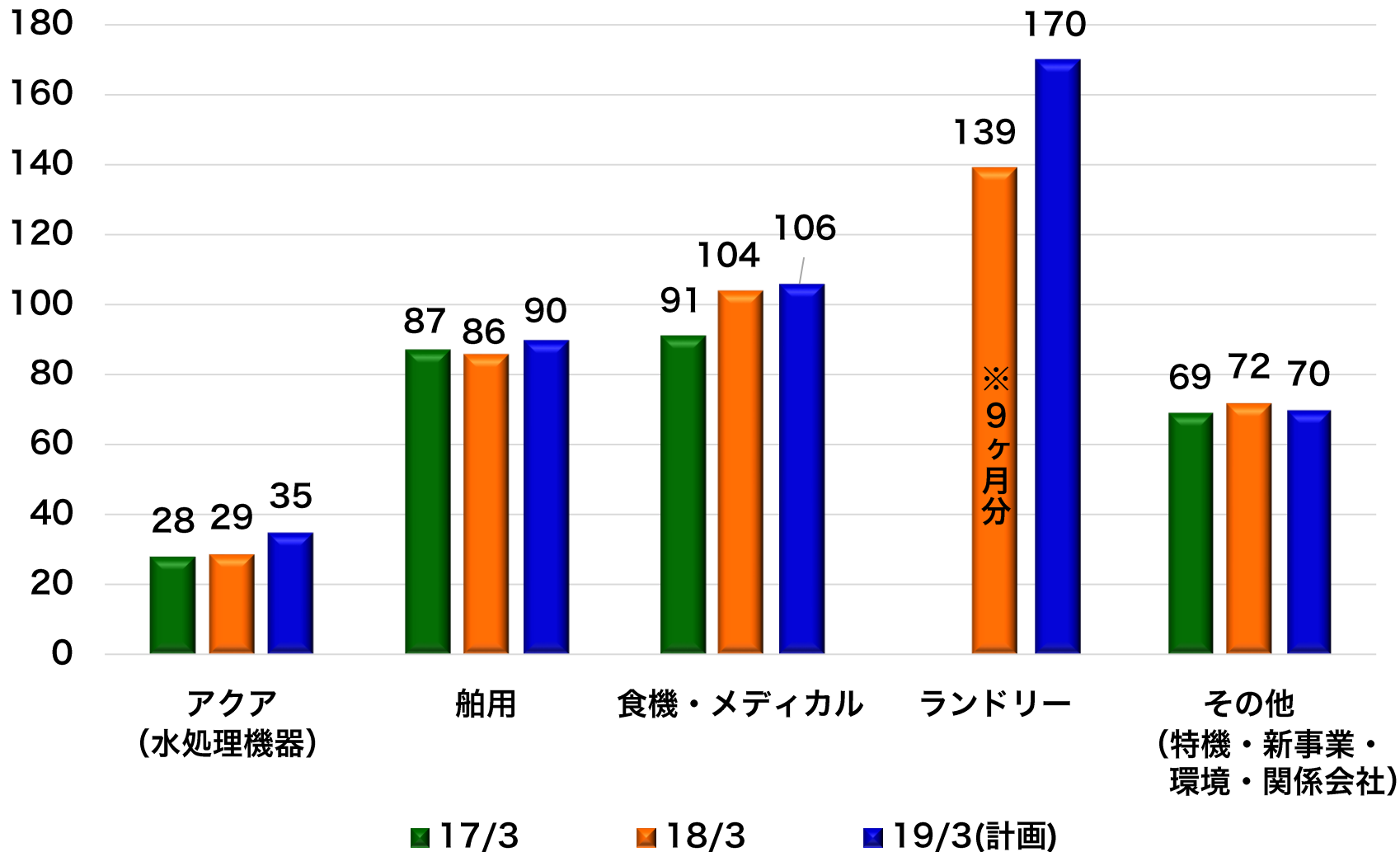
国内及び海外売上推移（IFRS）

単位：億円



国内売上の分析

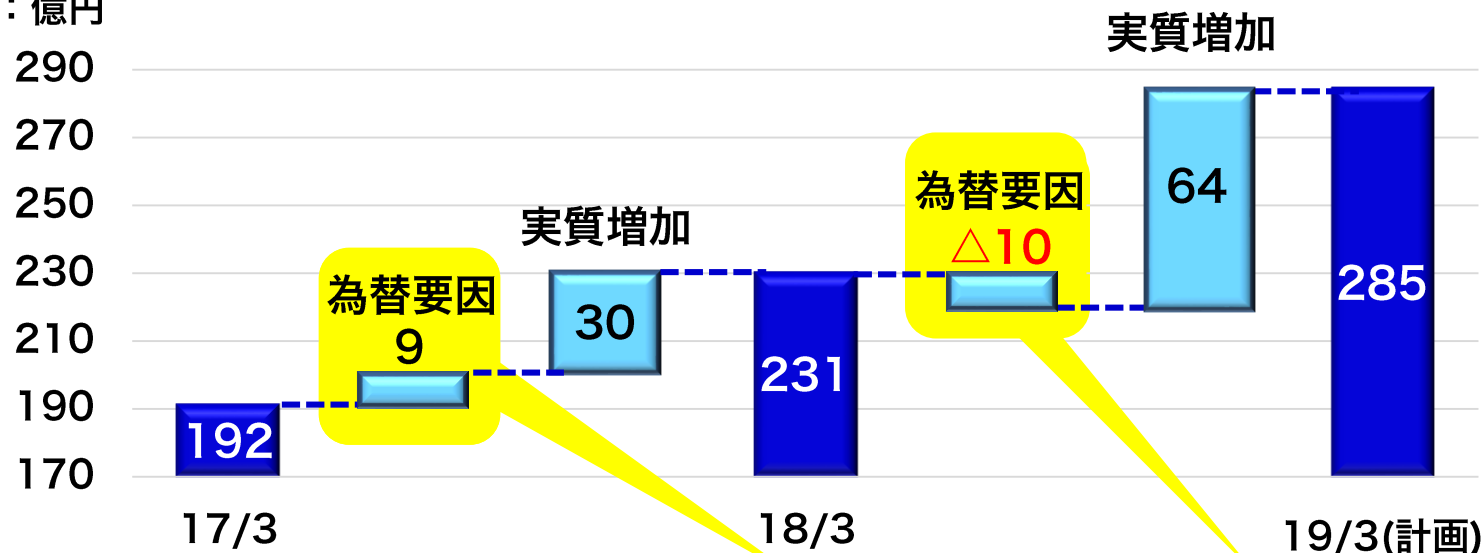
単位：億円



海外売上増加要因分析

海外は為替の影響あるが、実質的にも売上を伸ばしている

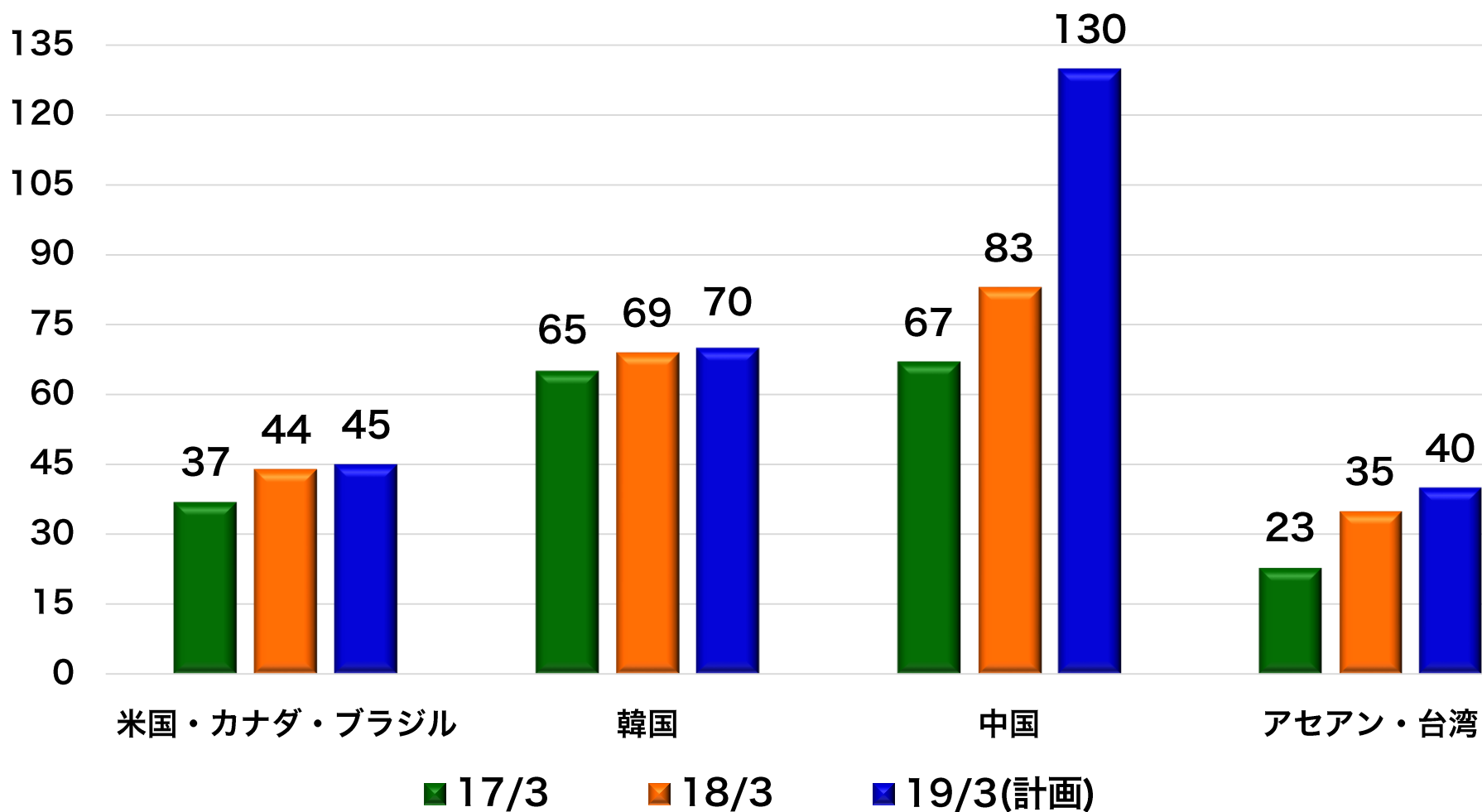
単位：億円



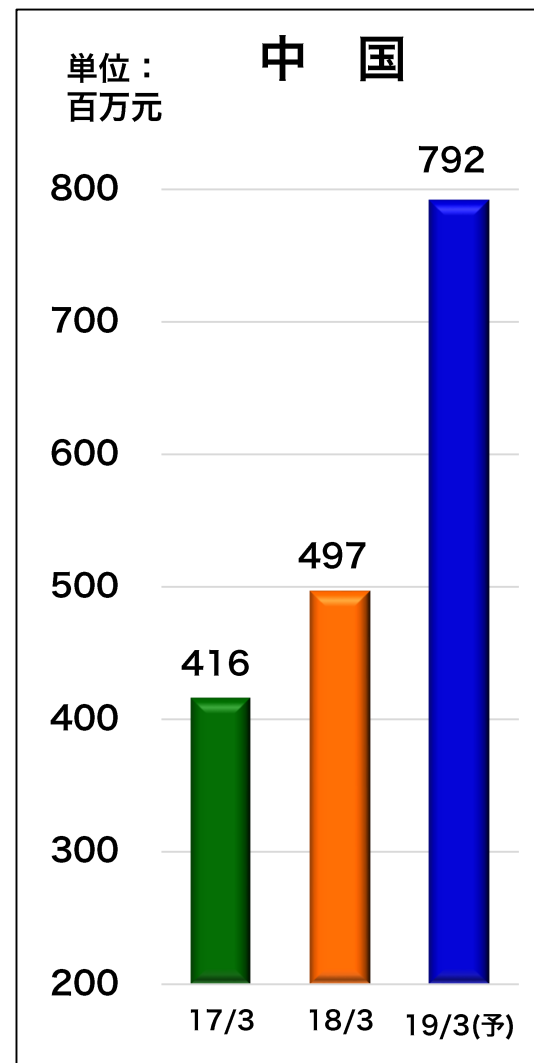
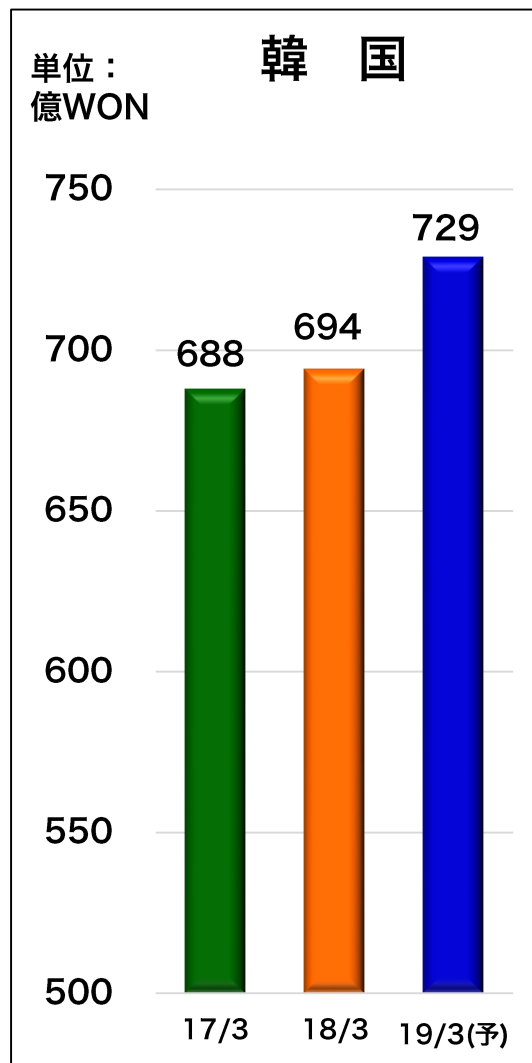
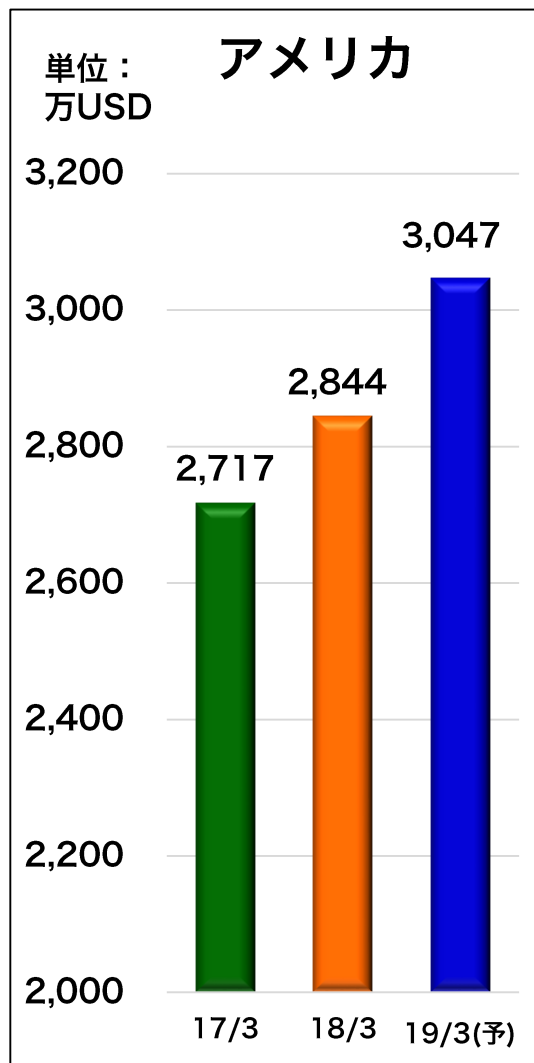
為替 (平均レート)	2016年度	2017年度	増減率	2018年度計画	増減率
USD	108.34	110.85	2.3%	105.00	-5.3%
CAD	82.50	86.43	4.8%	82.00	-5.1%
元	16.10	16.74	4.0%	16.40	-2.0%
WON (100W)	9.45	10.00	5.8%	9.60	-4.0%
ルピア (100Rp)	0.82	0.83	1.0%	0.80	-3.6%
台湾ドル	3.42	3.70	8.2%	3.50	-5.4%
ブラジルリアル	32.93	34.47	4.7%	32.00	-7.2%
タイバーツ	3.08	3.36	9.1%	3.20	-4.8%

海外売上の状況

単位：億円



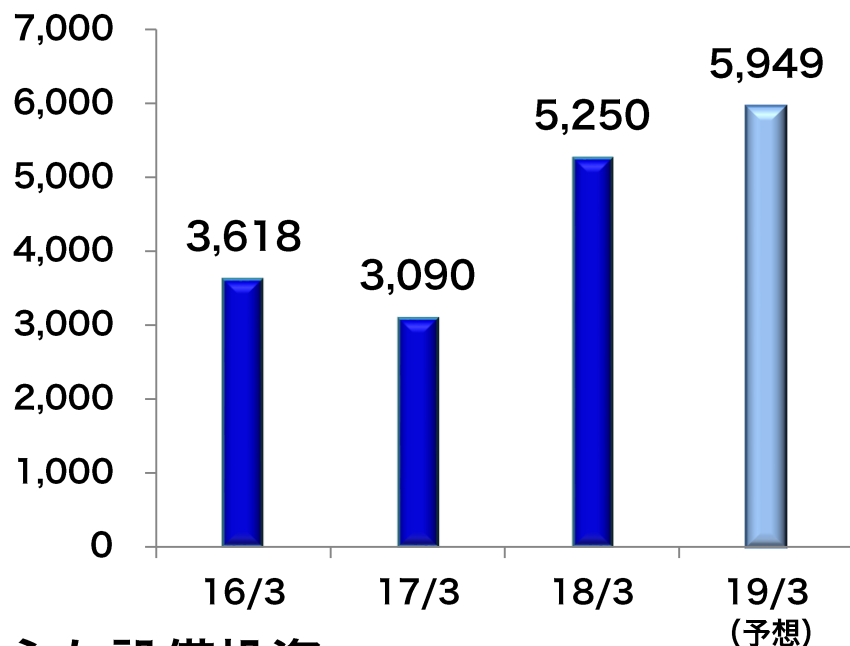
主な海外売上の状況（現地通貨ベース）



設備投資

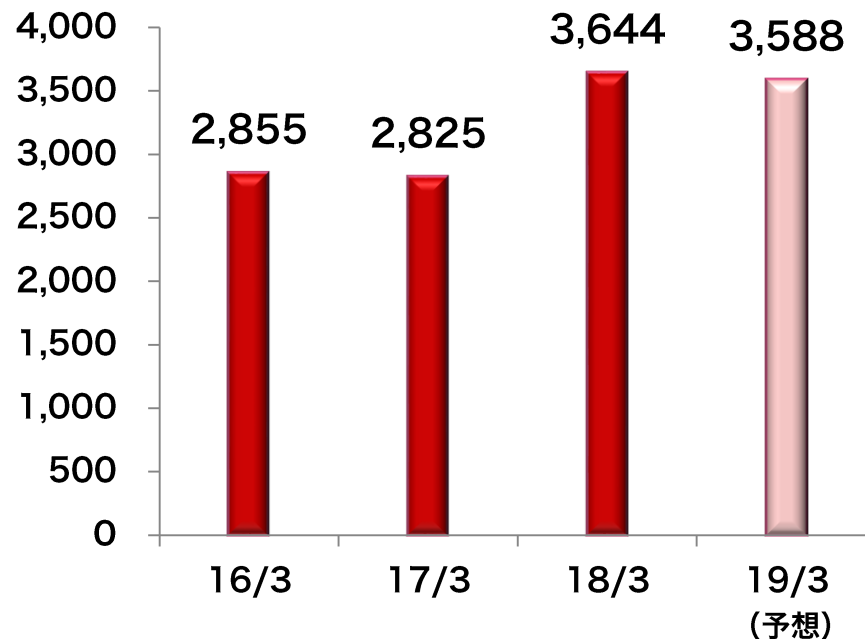
【設備投資の推移】

[単位：百万円]



【減価償却費の推移】

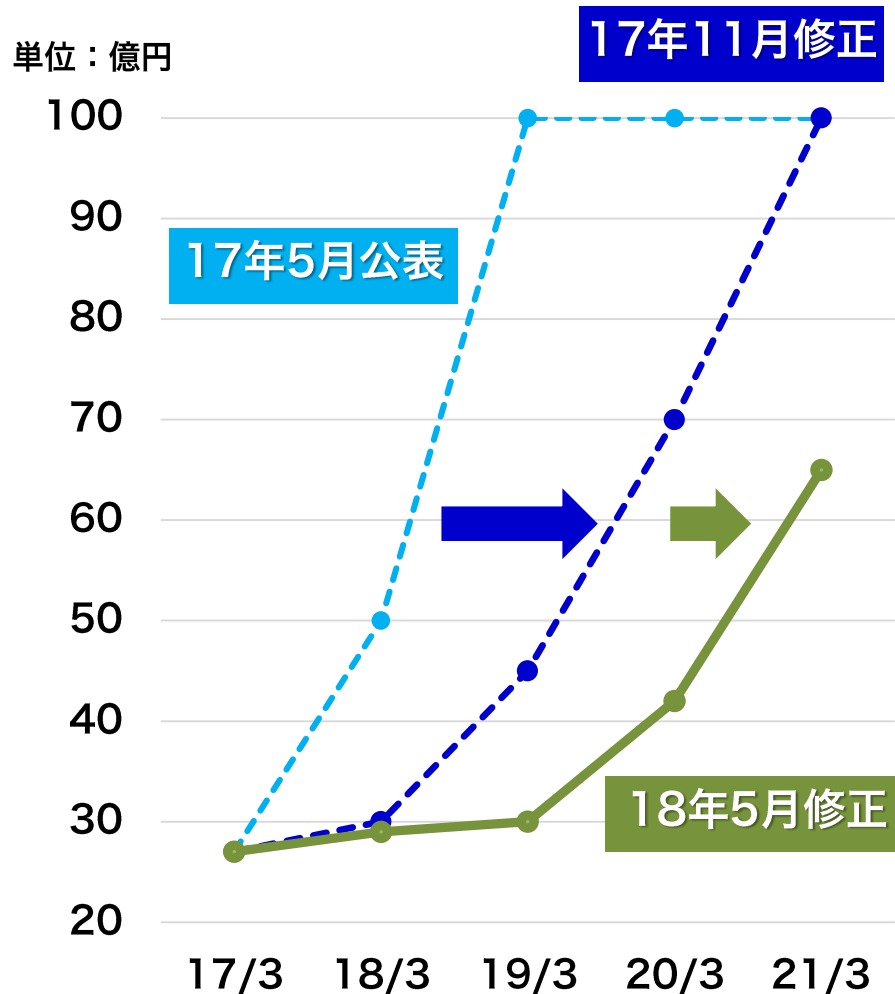
[単位：百万円]



主な設備投資

2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期 (計画)
<ul style="list-style-type: none"> 本社新事務所棟 	<ul style="list-style-type: none"> 多目的工場 	<ul style="list-style-type: none"> ショールーム棟新設
<ul style="list-style-type: none"> 多目的工場 	<ul style="list-style-type: none"> ショールーム棟新築 	<ul style="list-style-type: none"> 中国第2工場
<ul style="list-style-type: none"> 環境分析機器生産工場改修 	<ul style="list-style-type: none"> 本社棟空調設備改修 	

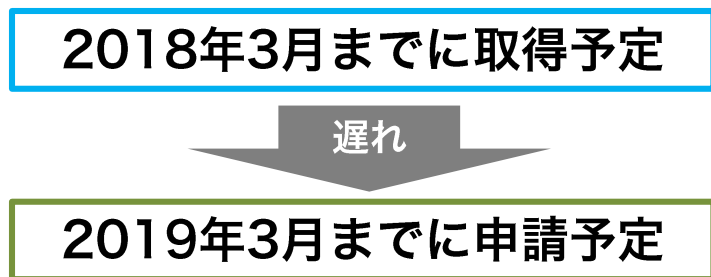
バラスト売上予想の修正



【バラスト水処理装置搭載時期の変更】



【ミウラのUSCG TA取得予定の変更】



3. 利益配分、株式の状況

熱・水・環境のベストパートナー



3 利益配分、株式の状況

① **安定的な配当の継続**

② **連結配当性向30%を目処**

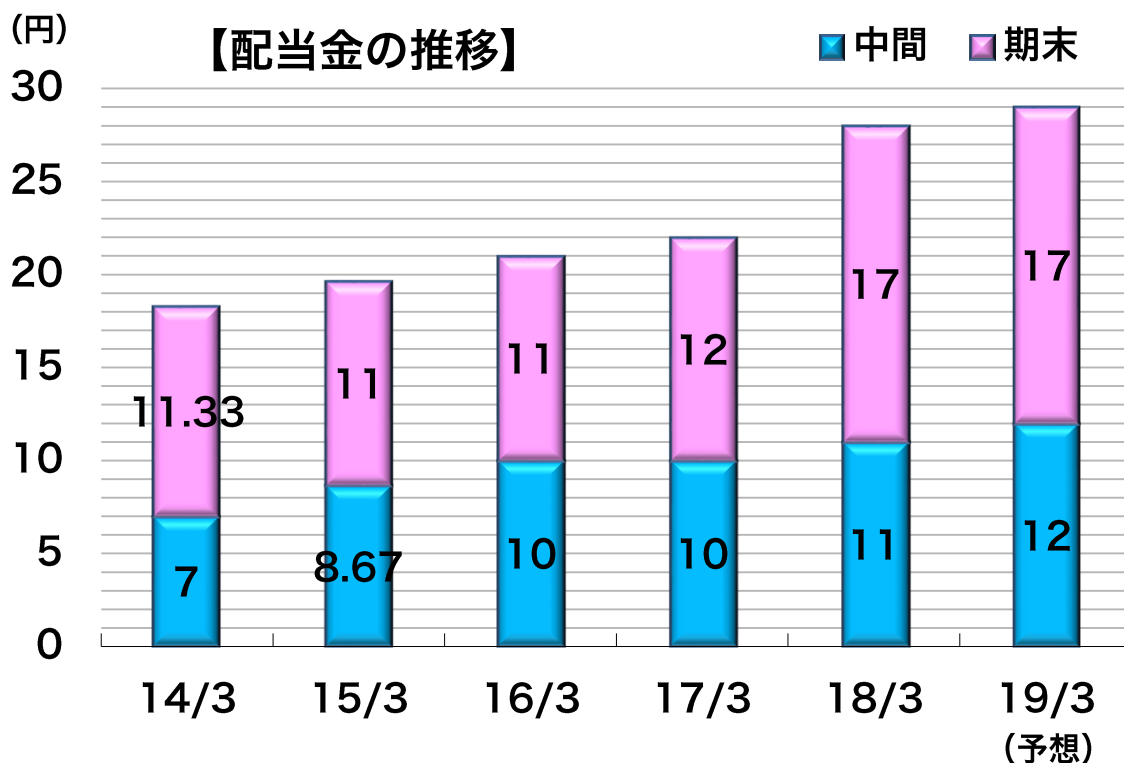


18年3月期

中間 11円
 期末 17円
 合計 28円

19年3月期

中間 12円
 期末 17円
 合計 29円 を予想



【ご参考】 ※ 2018年3月31日時点

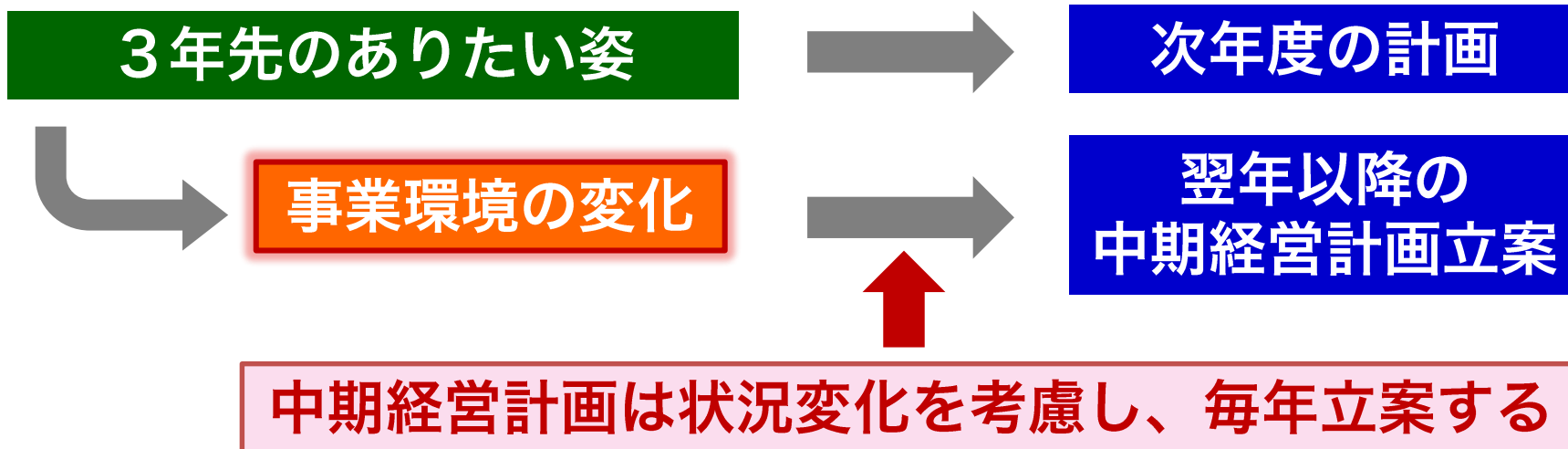
- 発行済株式総数 (自己株式除く)
112,546,472 株
- 自己株式数
12,744,640 株

4. 中期経営計画2018

熱・水・環境のベストパートナー

MIURA

中期経営計画の考え方



ローリング方式

事業環境の変化等を考慮して毎年ローリングする方式

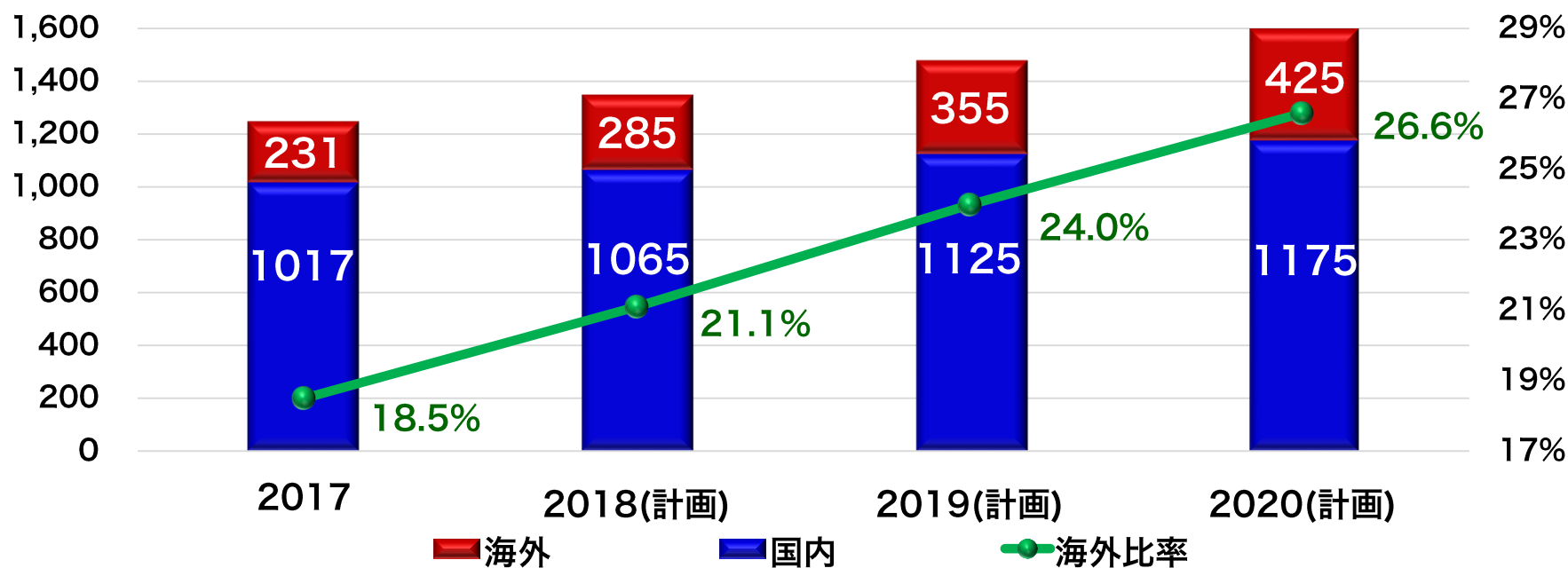
	FY 2016	FY 2017	FY 2018	FY 2019	FY 2020
中期経営計画 2016	2016-2018				
中期経営計画 2017		2017-2019			
中期経営計画 2018			2018-2020		

概要

単位：億円

	2017年度 実績	2018年度 計画	2019年度 計画	2020年度 計画
売上収益	1,248	1,350	1,480	1,600
営業利益	138	148	165	180
営業利益率	11.1%	11.0%	11.1%	11.3%

単位：億円



事業別

単位：億円

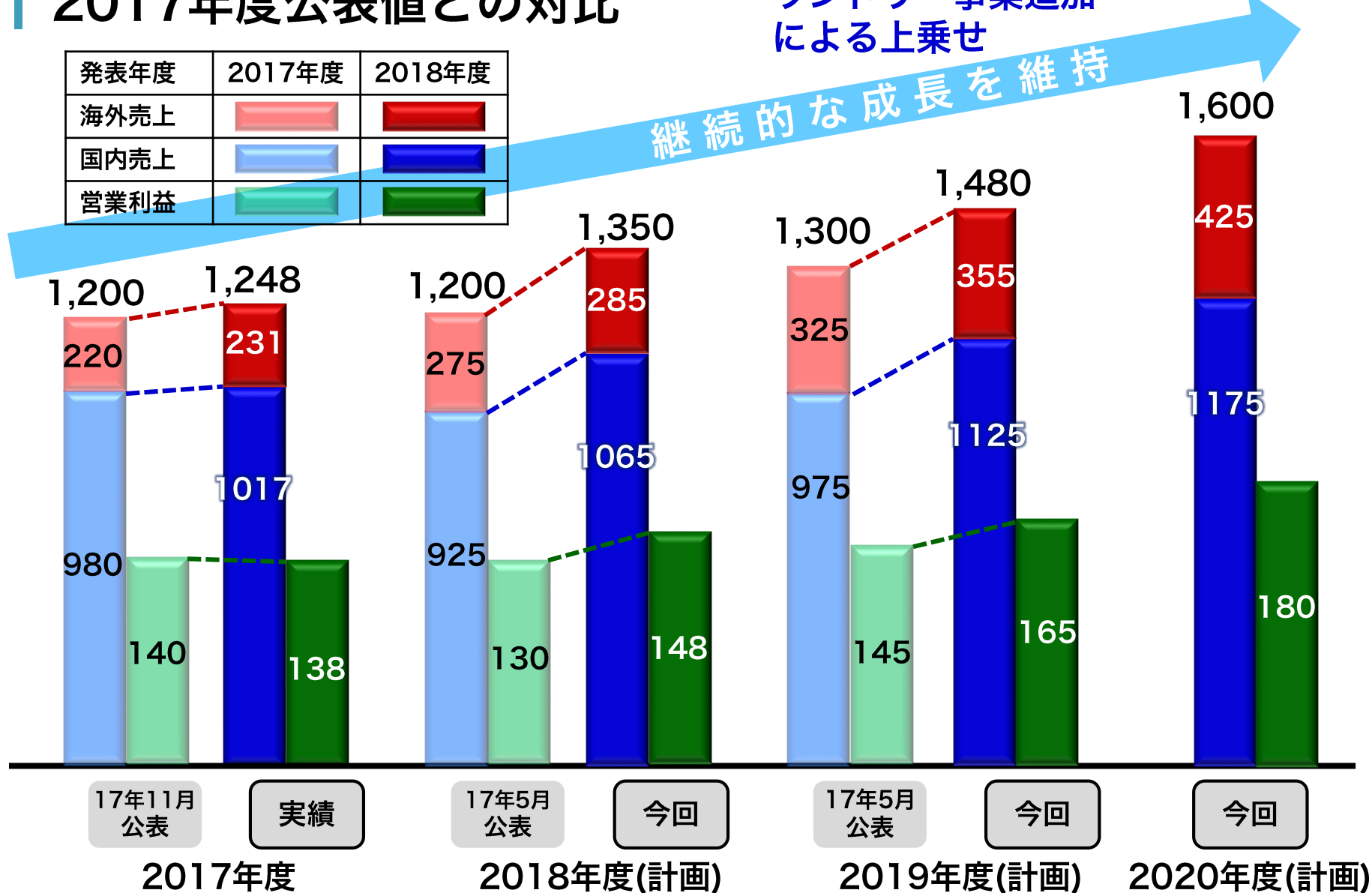
		2017年度 実績	2018年度 計画	2019年度 計画	2020年度 計画
国内	ボイラ	588	594	600	608
	アクア(水処理機器)	29	35	37	39
	船用	86	90	108	120
	食機・メディカル	104	106	117	124
	ランドリー	139	170	185	195
	その他(特機・新事業開発・環境等)	71	70	79	89
	小計	1,017	1,065	1,125	1,175
海外	米州(アメリカ・カナダ・ブラジル)	44	45	53	59
	韓国	69	70	72	75
	中国	83	130	180	230
	アセアン・台湾	35	40	50	61
	小計	231	285	355	425
合計		1,248	1,350	1,480	1,600

2017年度公表値との対比

ランドリー事業追加
による上乘せ

単位：億円

発表年度	2017年度	2018年度
海外売上		
国内売上		
営業利益		

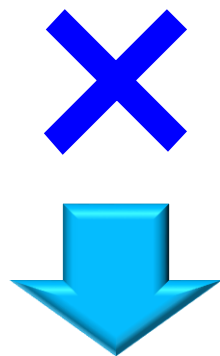


5. ランドリー事業

アイナックス稲本のこれからの取り組み

＜アイナックス稲本＞
業務用クリーニング機械
リーディングカンパニー

お客様の
未来をかたちに
「きれいと安心」のアイナックス稲本



＜ミウラグループ＞



熱・水・環境の分野で、
環境に優しい社会、
きれいで快適な生活の
創造に貢献します

主な導入業態（お客様事例）

ホーム クリーニング

一般家庭の洗濯物
クリーニング

- ・スーツ
- ・Yシャツ
- ・スカート
- ・ドレス



ホテルリネン サプライ

レンタル&
クリーニング

- ・シーツ
- ・タオル
- ・ピロケース
- ・浴衣



病院基準 寝具

レンタル&
クリーニング

- ・毛布・包布
- ・清拭(身体を拭く)
- ・患者衣
- ・マットレス



貸おしぼり 貸おむつ

レンタル&
クリーニング

- ・おしぼり
- ・おむつ



ダスコン

レンタル&
クリーニング

- ・モップ
- ・玄関マット
- ・ロールタオル
- ・産業用ウェス



自家設備

各種施設専用の
洗濯設備

- ・福祉施設
- ・温浴施設
- ・工場作業着
- ・醸造所
- ・医療機関



コイン ランドリー

洗濯機・乾燥機

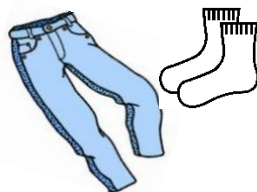
- ・コインランドリー店舗



繊維加工

染色・ストーン
ウォッシュ等
繊維製品の加工

- ・ジーンズ
- ・靴下
- ・パンスト



ユニフォーム

レンタル&
クリーニング

- ・手術衣・看護衣
- ・自動車工場
- ・半導体工場
- ・食品工場・飲食店
- ・コンビニ



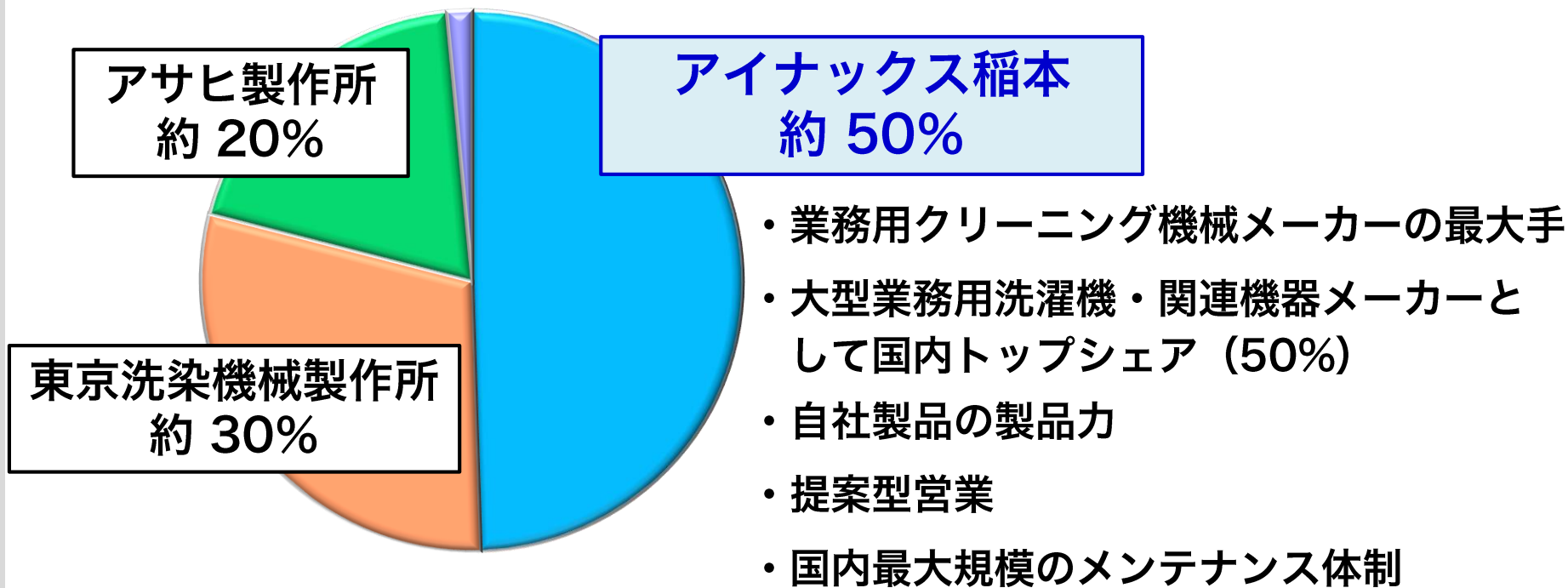
その他

繊維製品・建築資材等
レンタル&クリーニング

- ・鉄道会社・航空会社
- ・タクシー会社
- ・建築資材会社
- ・畜産会社
- ・製糖会社



業務用クリーニング機械の国内市場売上シェア ※2018年3月時点



大規模リネンサプライ工場、クリーニング工場向けの
「エンジニアリング」「メンテナンス」に強み

クリーニングとリネンサプライの違い

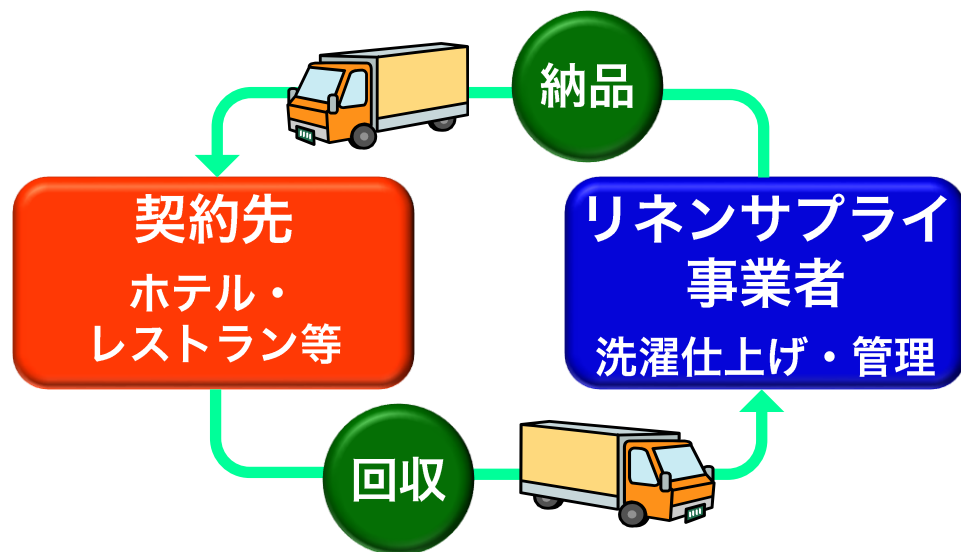
クリーニング

品物を洗濯するだけのサービス
一般的なクリーニング業



リネンサプライ

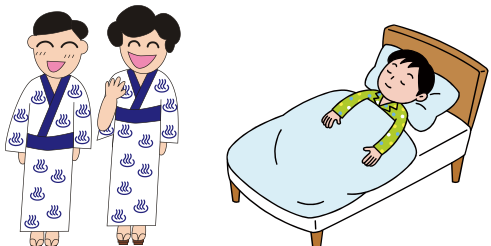
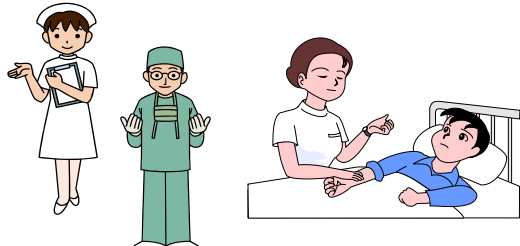

リネン品を貸出し、使用後は洗濯して戻す
リース+クリーニングの複合サービス



<利用メリット>

- ① 備品（シーツ等）調達不要＝資金不要
- ② 在庫管理不要→人件費・保管スペース削減
- ② 専門業者が大量に衛生的に仕上げ

リネンサプライ業の主な需要分野

業態	業務内容
<p data-bbox="170 406 492 456">ホテルリネン</p> 	<p data-bbox="1139 456 1767 564">ホテル向け寝具、タオルなどのレンタル</p>
<p data-bbox="177 714 444 763">病院リネン</p> 	<p data-bbox="1139 792 1767 842">病院向け寝具などのレンタル</p>
<p data-bbox="170 1006 656 1056">ダストコントロール</p> 	<p data-bbox="1139 1063 1767 1170">清掃用モップ類、雑巾、玄関マットなどのレンタル</p>

リネンサプライ工場

動画 約5分間



リネン工場の流れと主要製品

クリーンゾーン

仕上げ・検品

乾燥

ロールアイロナー

大型乾燥機



省エネ運転ソフトを搭載(当社最大比で24%蒸気消費量削減)

蒸気



蒸気

短時間乾燥を実現した水平対向熱風方式(特許取得済)

グレーゾーン

洗濯

脱水

連続式洗濯機

脱水機



蒸気

洗濯量に合わせて洗濯槽数対応



超高压脱水で乾燥費用大幅節約

組合せ

出荷準備

客先ごとに品種を揃える

出荷

配送

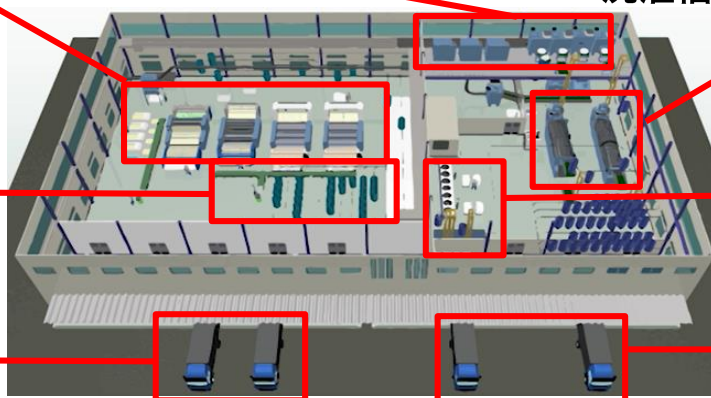
配送車へ積み込み、出荷

ダーティーゾーン 仕分け

シーツ・タオルなど品種別に仕分け

入荷

ホテル、病院等からリネンを回収



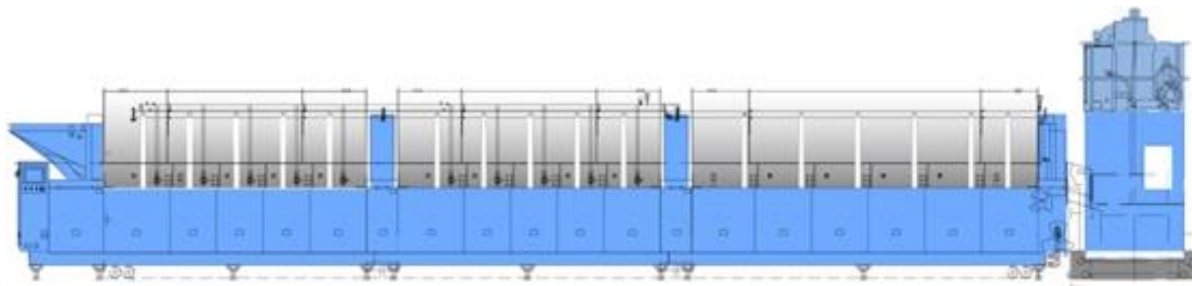
リネン工場

主力商品 <連続式洗濯機> リネンサプライ工場で大量に洗濯

大きさ比較

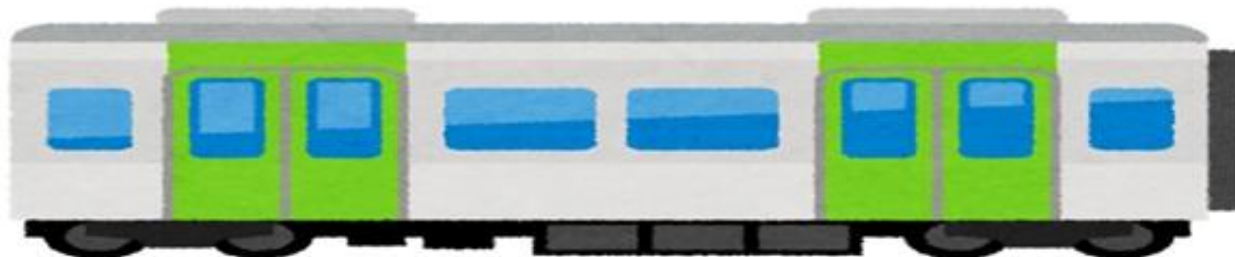
連続式洗濯機

全長 17.8m



山手線

全長 20.0m



<特長>

- ① 洗いながら高温洗浄を行う事で衛生的
- ② 60kg/回の衣料を2~3分ごとに連続的に洗濯
- ③ すすぎ水をリサイクルする節水タイプ
- ④ コンパクト設計

リネンサプライ工場の問題解決にチャレンジ

多いな…
残業かな



リネンサプライ工場を抱える問題

洗濯機械は大きいですが、工場のスペースは限られている
水を吸った洗濯物は重く、重労働（シーツなど）

大量の洗濯は人手と時間が掛かる

シーツ
重っ！



業種により洗濯方法を変えなくてはならない（食品系、工業系、医療系など）



アイナックス稲本の強みである
「エンジニアリング」でトータルに解決！

省力化

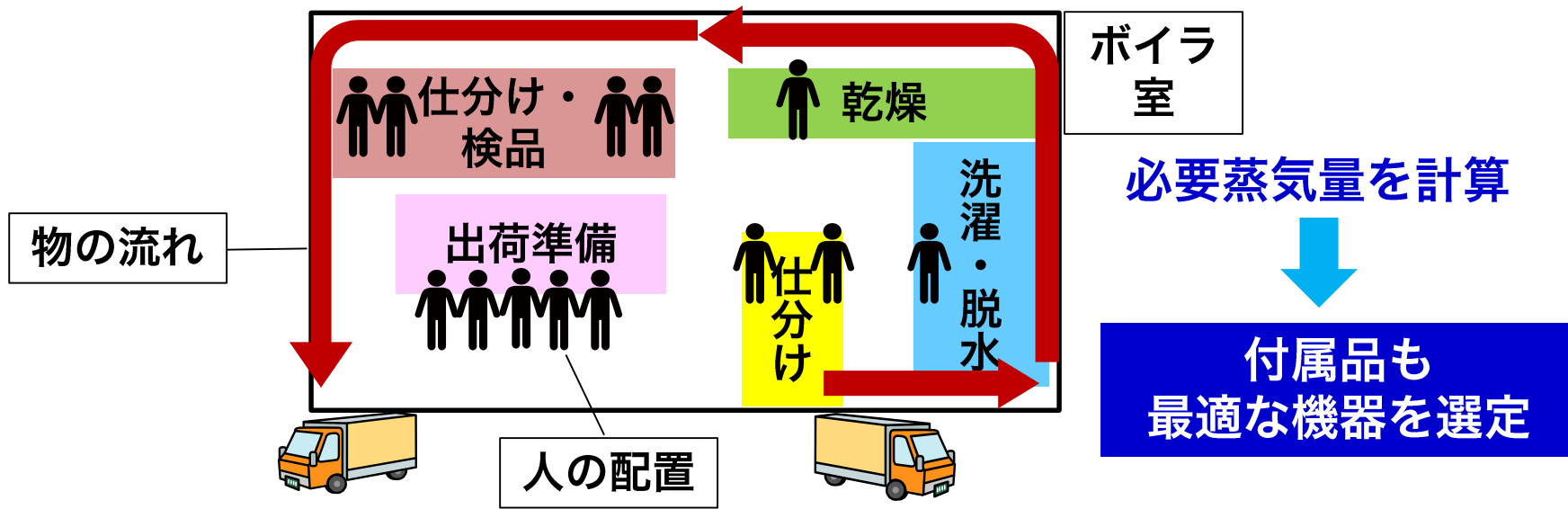
省人化

自動化

工場の新設・改装の提案から設備の製造、設置、稼働、アフターフォローまで対応

エンジニアリングで生産性の効率を上げる

リネンサプライ工場



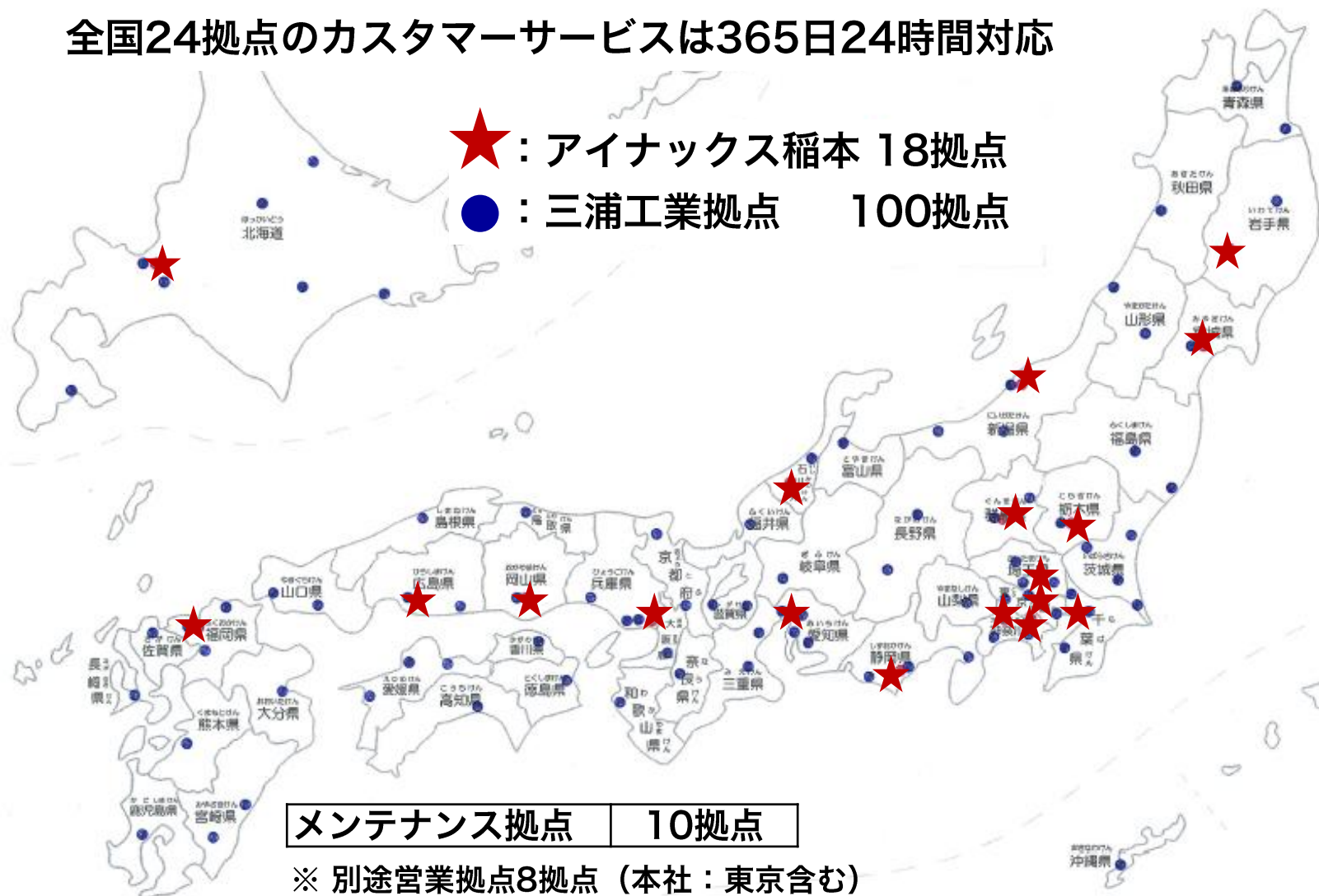
限られたスペースに最適な機械、システムを構築する

労働と物の流れの効率が上がり、短い時間で大量の商品を処理

生産性効率アップと燃料代節約による省エネ

アフターフォローの充実 ※2018年3月時点

全国24拠点のカスタマーサービスは365日24時間対応



ランドリー事業の中期経営計画

(単位：億円)



<成長要因>

- ・ 観光立国政策による外国人観光客の大幅な増加
- ・ 国際大会開催などに向けた工場設備増強や新規設備需要

日本政府もインバウンド消費拡大を目指し「観光立国推進基本計画」を閣議決定

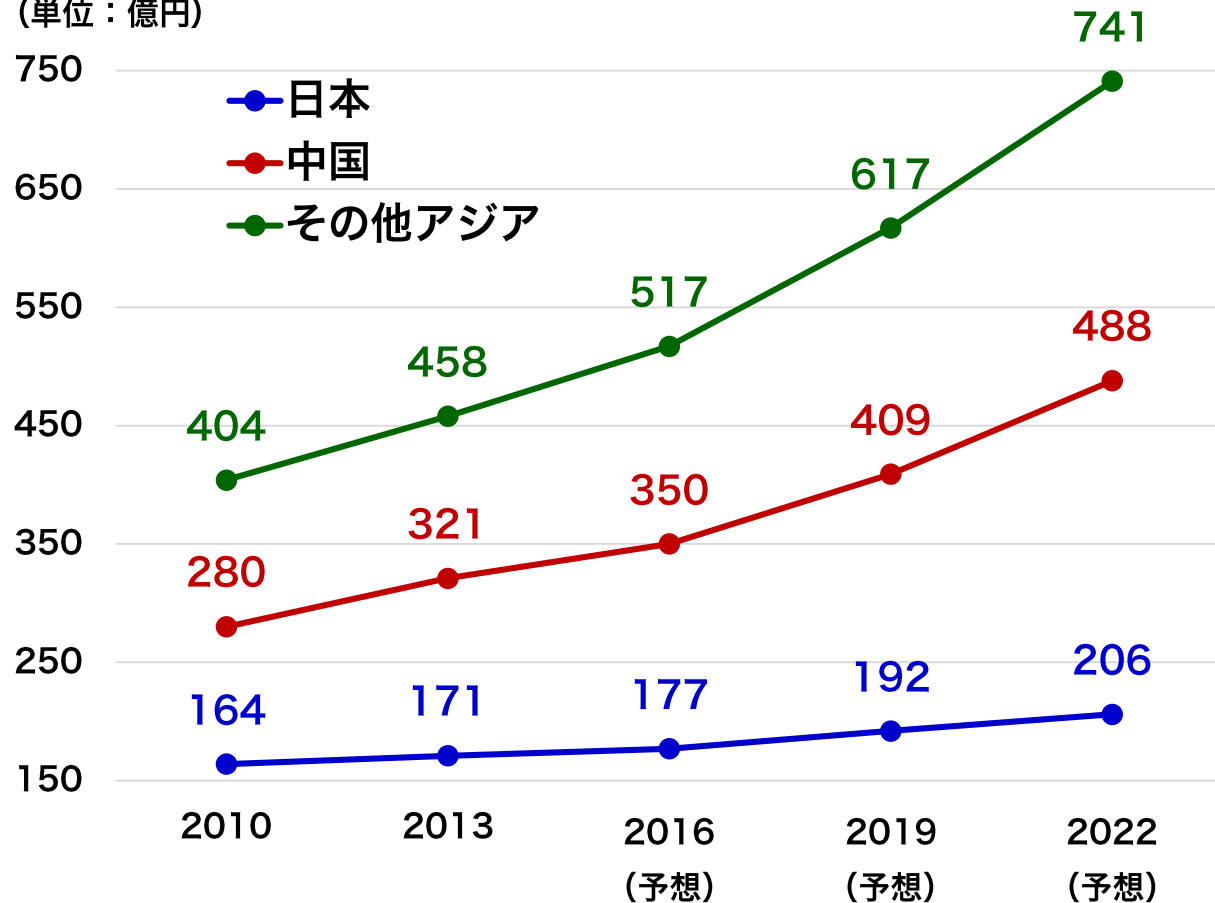
目標項目	平成29～32年までの目標	平成27年実績
日本人国内旅行消費額	21兆円	20.4兆円
訪日外国人旅行者数	4,000万人	1,974万人
訪日外国人旅行消費額	8兆円	3.5兆円
訪日外国人旅行者に占めるリピーター数	2,400万人	1,159万人
訪日外国人旅行者の地方部における延べ宿泊者数	7,000万人泊	2,514万人泊

出典：国土交通省観光庁のホームページより抜粋

将来の海外展望

業務用クリーニング機械の需要推移

(単位：億円)



<その他アジア※>

- ・生活レベルの向上

<中国>

- ・高齢化による老人ホームの増加
- ・生活レベルの向上

<日本>

- ・高齢化による老人ホームの増加
- ・海外観光客の増加

※その他アジア・・・オーストラリア、香港、インド、インドネシア、韓国、マレーシア、ニュージーランド、フィリピン、シンガポール、台湾、タイ

注1：Global Industry Analysts社の予想

注2：2017年4月末の為替レート：1USD=111.4円を使用して円換算にて表記

出所：COMMERCIAL LAUNDRY MACHINERY - A GLOBAL STRATEGIC BUSINESS REPORT 06/16 (Global Industry Analysts, Inc.)

6. 新ショールームのご紹介

「トータルソリューション」を世界のお客様へ発信

着工	2017年3月
完成	2018年5月
総工費	約22億円

建築面積	ショールーム棟	約 400m ²
	事務所西棟	約 1,200m ²
延床面積	ショールーム棟	約 770m ²
	事務所西棟	約 4,600m ²

- 機器の展示
- 歴史、創業者三浦保の紹介
- シアタールーム など

- ボイラ実証ルーム
- 軟水体験
- CSRの取り組み紹介 など



トータルソリューション

